

校訓～ **学** (しんけんな学習)・**思** (おもいやりの心)・**逞** (たくましい体)
学校教育目標 明るく、元気に、がんばる子を育てる

<p>目指す学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 明るく活気があり、生き生きとした学校 ○ 夢と希望のある温かな学校 ○ 確かな学力を育む学校 ○ 教育環境が整った美しい学校 ○ 保護者から信頼され、地域とともに歩む学校 	<p>目指す児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ はきははした元気な子 ○ よく考え、自ら学び、自ら表現する子 ○ 学び合い、認め合い、共に伸びる子 ○ 思いやりをもち助け合う子 ○ しんぼう強くやりぬく子 	<p>目指す教師像</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童と共に活動し、個性や可能性を引き出す教師 ○ 健康的で、情熱のある教師 ○ 課題意識をもち、研修に励む教師 ○ チームの同僚性を磨き、高め合う教師 ○ 人間性豊かな教師
--	---	---

重点目標 「自ら学ぶ活動」「自ら鍛える活動」「みんなと生きる活動」の展開

<p>学プロジェクト 確かな学力を育てる 学習指導の充実</p> <p>主体的な学びの場の保証</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆自ら学ぶ意欲を高めるノート指導 ・進んで自主学習に取り組む児童80% ☆国語・算数の少人数学級による固に合った授業の実践 ・学力診断テスト昨年度比+5点 ☆外国語化の具体的な評価場面や評価方法の工夫 ・年3回の授業研究の実施 	<p>思プロジェクト 豊かな心を育む 教育活動の推進</p> <p>みんな一緒にの精神の浸透</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆児童一人一人に自己存在感や自己有用感を与える学級活動、委員会活動、学校行事、ボランティア活動等 ・アンケート肯定的評価80%以上 ☆児童一人一人に自己決定の場を設ける学級活動 ・肯定的評価80%以上 ☆児童同士が、相手を思いやり、協力し合う活動を通じた児童間の絆づくり ・肯定的評価80%以上 	<p>逞プロジェクト 健やかな体を育む 教育活動の展開</p> <p>心と体を鍛える場の保証</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆魅力的な教材開発や授業づくりと具体的な評価場面や評価方法の工夫 ・肯定的評価80%以上 ☆サーキットトレーニングや行間運動の継続的な実施 ・A+B65%以上 ☆保健・給食委員会による自己管理能力の啓発 ・早寝70%以上、朝ご飯90%以上
---	--	--

コミュニティ・スクール・プロジェクト
 地域の人材を活用して、主体的に学ぶ児童を育てる。

- 幼保小接続準備、小小連携、小中連携、異学校種等との連携を通して、ともに生きる児童の育成
- 岩間中学校区コミュニティスクールの推進
- ボランティアの活用（見守り、授業支援、環境整備）
- 学校運営協議会の設置に向けた準備
- 学校自己評価書の様式の充実

服務規律の確保と学校事故の未然防止
 ⇒信頼される学校をつくる意識づくり

- 危機管理体制の維持「3ない運動+2」の徹底、個別対応
- 校内コンプライアンス委員会の活動推進、ボトムアップ型研修の推進
- 全職員による安全管理の徹底
- 危機管理マニュアルの活用

若手教員の育成
 ⇒同僚性を磨き合う集団づくり

- 論文への応募
- 各プロジェクト・学年ブロックのカリキュラム・マネジメントの徹底 **重点目標(組織目標)マネジメント部の設立を学校自己評価表による検証を通して**
- 専門性や特技を生かした校務とチーム支援

業務の効率化
 ⇒ふれあう時間を確保するために

- 時間外勤務短縮を図るすきま時間の効果的な活用 **働き方改革推進委員会**
- 校務内容の精選と見直し
- 文書の電子化・共有化と会議の効率化
- PDCAを基本にした即時的な改善
- 苦情や問題行動等へのチーム対応

組織目標
 「自ら学ぶ活動」「自ら鍛える活動」「みんなと生きる活動」の展開する。

グループ目標

【低学年】興味を持たせる活動、繰り返し練習する機会の確保、助けあう活動

【中学年】興味のある事柄を調べる場と活動、自ら鍛える方法を知り実践する場の確保、互いの良さを認める場と活動

【高学年】探究する場と活動、自ら鍛える場と活動、一人一人が生かされる場と活動

【学プロジェクト】

- ・確かな学力の育成を目指すために、一人一人に合った学びのスタイルの支援にあたる。
- ・インクルーシブ教育の理念を踏まえ、少人数指導や個別指導の充実を図る。
- ・外国語化の実施を見据え、教員の指導力の向上を図るとともに、評価工法を工夫する。

【思プロジェクト】

- ・学校が楽しい感じる児童を育てる。
- ・友達と協力し合いながら活動するのが楽しいと感じる児童を育てる。

【逞プロジェクト】

- ・「考え、議論する道徳」の実現を目指すとともに、道徳教育の充実を通して児童の道徳的実践力を高める。
- ・健康・安全教育の充実に努め、生きる力の基盤となる体力づくりや実践的な運動に親しむ態度、心身ともに逞しい児童の育成に努める。